



2025年6月12日

株式会社岩手銀行
東日本電信電話株式会社 岩手支店

イノベーションの知識・スキルを身に着け、実践的な課題解決力を創出する
『協創力育成プログラム』を開催します
～滝沢市をフィールドとして課題解決プログラムを実践～

株式会社岩手銀行（頭取 岩山 徹、以下岩手銀行）と東日本電信電話株式会社 岩手支店（支店長 後藤 高宏、以下NTT東日本 岩手支店）は、2020年より岩手銀行と共同で開催している企業・団体の若手社員向け研修プログラム「協創力育成プログラム」を今年も開催します。

1. 背景と目的

岩手銀行とNTT東日本 岩手支店は、岩手県の地域課題の解決による持続的な発展とイノベーションの創出に向けた若手社会人の育成及びその仲間づくりを目的とし、企業・団体の若手社員向け研修「協創力育成プログラム」を2020年より開催してまいりました。

第5回目となる昨年度は18 企業・団体の37名にご参加いただき、第1回目からの累計では延べ81 企業・団体146 名の方にご参加いただいております。

研修では、イノベーションやアイデア創出等の知識付与、課題のインプットやグループワークを経て、最後に最終発表会でのプレゼンを行います。一昨年度より個別の自治体が直面している課題の解決策を探る実践的な内容とし、2023 年度は八幡平市、2024 年度は岩手町のご協力のもと、本プログラムを実施いたしました。

今年度は滝沢市に全面的にご協力いただき、同市が直面している地域課題をテーマに、市の課題やその背景について市関係者とディスカッションしながら、実フィールドを活用した課題の深堀やアウトプットの創出を体現できるプログラムとして開催します。

2. 実施概要

- (1) 費用 1名あたり 98,000 円(消費税込)
- (2) 期間 2025 年 9 月 10 日～12 月 17 日(全8回)。
※12月17日は、最終報告会として解決策のプレゼンを行います。
- (3) 場所 アイーナいわて県民情報センター
※期間中、滝沢市でのフィールドワークも行う予定です。
- (4) 講師 岩手大学研究支援・産学連携センター
副センター長・教授 今井 潤

3. 今後の取り組み

岩手銀行およびNTT東日本 岩手支店は、今後も地域の社会課題解決に向けて、岩手県内の自治体様・企業様と共に考えながら持続的な地域づくりに貢献してまいります。

若手社員へこのような期待ありませんか？

- ・発想力や想像力、新規ビジネス創出に関するスキルを身に付けてほしい
- ・社外の同世代の人々と思考を戦わせ、刺激を受けてほしい
- ・地域に根差した社外の人脈を構築し、ビジネスに役立ててほしい

もし該当するものがあれば

是非、協創力育成プログラムのご活用をご検討下さい！

協創力育成プログラムとは…

- ・システムデザイン思考やビジネスモデルの学習を通じ、地域課題解決に向けたアウトプットを創出するプログラムです
- ・2020年より岩手銀行とNTT東日本が共催しており、これまで延べ81団体146名の方にご参加いただきました。(2024年度は18企業・団体37名の方が参加)
- ・9月から12月にかけて講義やグループワークの全8回の日程を通してアイデアを創出し、最終日に最終発表会を行います
- ・2023年度は八幡平市、2024年度は岩手町をフィールドとして、各自治体が直面している課題に対して解決策を探る実践的なプログラムとし、最終発表会ではそれぞれの首長にご講評いただきました
- ・2025年度は滝沢市をテーマに、市の課題やその背景について滝沢市関係者とディスカッションしながら、実フィールドを活用した課題の深堀やアウトプットの創出を体現できる活動を行います

2024年度のプログラム模様



講義



グループワーク



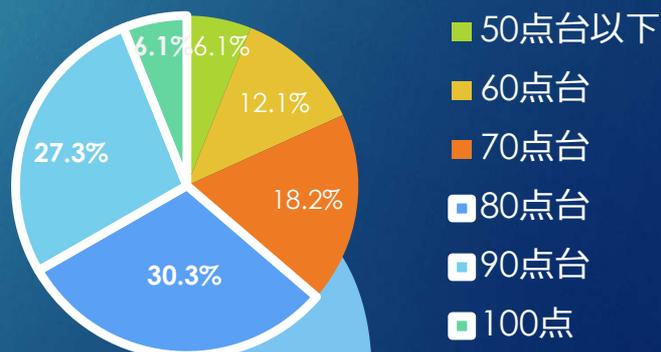
最終発表会

プログラム概要

- (1)費用 1名あたり 98,000円(消費税込)
- (2)期間 2025年9月～12月
- (3)場所 アイーナいわて県民情報センター
- (4)講師 岩手大学研究支援・産学連携センター副センター長・教授 今井 潤

(2024年度 満足度アンケート結果)

6割以上の方が満足度80点以上と回答



参考：満足度平均77.8点(回答数33)

参加者の声

- ・岩手出身ではないため、知り合いがほとんどいなかった私ですが、このプログラムに参加してこれからも大切にしていきたいと思える仲間ができました。そして、毎回の講義の中でビジネスプランを考える上で必要な知識など今まで知らなかった情報もたくさん知ることができました。とてもありがたい3ヶ月間だったなと思います。
- ・今までにはなかった考え方に触れる機会となりました。また、他業種・別世代の皆さんと交流することで感じ方、考え方に触れることができました。チームの皆さんが課題に真摯に向き合う姿、助け合いながら取り組む姿勢も素晴らしい体験でした。
- ・グループワークでの自分の立ち居振る舞いについて学ぶことができたことが良かったです。実際に、同世代の他社の社員と話すことができたため、話の進め方や言葉の選び方など、非常に参考になりました。

参加企業育成担当者の声

- ・前回、今回と自治体の課題解決をテーマにされており、リアリティーがあり素晴らしいと思います。
- ・本プログラムでは自社だけでは得られない多くの気づきがあり、今後も継続して参加させて頂きたいと考えている。
- ・地域課題を地場企業が共同で解決していくことが求められていると思います。そのための取り組みの一つとして大事な位置を占めるとしています。
- ・本プログラムの継続を強く希望します。特に、異業種交流の機会が非常に有意義であり、今後も続けてほしいです。

講師からのコメント

このプログラムでは、所属する会社のリソースを活用し、イノベーティブなビジネスモデルを構築することで、身近な社会課題の解決を目指します。イノベーティブなアイデアを生み出すためには、肩書きを超えて率直な意見交換ができる関係性を築くことが非常に重要です。これまでも、このプログラムを通じて多くの参加者が企業の垣根を超え、そうした繋がりを築いてきました。今年も皆様のご参加を心よりお待ちしております。

岩手大学研究支援・産学連携センター 副センター長・教授 今井 潤



主催：
株式会社 岩手銀行
東日本電信電話株式会社岩手支店

協創力育成プログラムのご案内

株式会社岩手銀行と東日本電信電話株式会社 岩手支店は、2020 年より共同で開催している企業・団体の若手社員向け研修プログラム「協創力育成プログラム」を今年度も開催する運びとなりました。

記

1. 背景と目的

株式会社岩手銀行と東日本電信電話株式会社 岩手支店は、岩手県の地域課題の解決による持続的な発展とイノベーションの創出に向けた若手社会人の育成及びその仲間づくりを目的として、企業・団体の若手社員向け研修「協創力育成プログラム」を2020年から実施してまいりました。

第5回目となる昨年度は18企業・団体の37名にご参加いただき、第1回目からの累計では延べ81企業・団体146名の方にご参加いただいております。

2. プログラムの概要

本プログラムでは、イノベーションやアイデア創出等に資する知識・スキルを身につけ、地域課題のインプットやグループワークを経て、最終報告会では地域課題解決に向けたビジネスモデルのプレゼンを行います。ビジネスモデルの創出に向けては、自社・自団体や参加企業・団体の有するリソースを相互に理解することで今後の協創に向けたヒントを得ます。

一昨年度より実際に自治体が直面している課題をテーマとする実践的な内容とし、2023年度は八幡平市、2024年度は岩手町のご協力のもと、本プログラムを実施いたしました。

今年度は滝沢市に全面的にご協力いただき、同市が直面している地域課題をテーマに、市の課題やその背景について市関係者とディスカッションしながら、実フィールドを活用した課題の深堀やビジネスモデルの創出を体現できるプログラムとして開催いたします。

3. プログラムの目標

- (1) イノベーションに関する知識・スキル、地域課題に関する知識・スキルの習得
- (2) オープンイノベーション・協創経験によるマインドの獲得
- (3) 県内の企業・行政・団体の同年代社員との持続的な繋がりに向けた基盤づくり

4. 対象者

岩手県内の企業・行政・団体に勤務する若手社会人

(主な年齢層は25歳～35歳程度を想定)

5. 開催要項

(1) 日時および会場

第1回 9月10日(水) 18:15~19:30 アイーナいわて県民情報センター803号室

※終了後、懇親会を予定

第2回 9月24日(水) 18:15~20:45 同 501号室

第3回 10月8日(水) 同上 同 501号室

第4回 10月23日(木) 同上 同 803号室

第5回 11月5日(水) 同上 同 501号室

※11月14日(金) 懇親会を予定(出欠状況により日程変更可能性あり)

第6回 11月19日(水) 同上 同 501号室

第7回 12月3日(水) 同上 同 501号室

第8回 12月17日(水) 18:00~21:00 同 804号室

※上記の他、滝沢市内でフィールドワークを行う予定です。また、期間中は必要に応じて自主学習・グループワークを実施する場合があります。

※派遣企業からの見学は毎回可能です。

※会議室を活用した集合学習を行います。状況により集合学習が困難と見込まれる場合にはオンライン学習に切り替える場合があります。

(2) 費用

1名あたり 98,000円(消費税込)

(3) 運営会社および講師

運営：株式会社イノベーションラボ岩手

講師：岩手大学研究支援・産学連携センター 副センター長・教授 今井 潤

6. お申込み期限

2025年8月22日(金)

<お申込み・お問い合わせ>

株式会社イノベーションラボ岩手(村上)

電話：080-1514-1471

murakami@iliwate.co.jp

株式会社岩手銀行(加藤・米内)

電話：019-623-1111

ibk-soki@iwatebank.co.jp

東日本電信電話株式会社岩手支店(久住・後藤)

電話：019-625-4411

iwate-kikakusoumubu-gm@east.ntt.co.jp

2023年度の最終発表会について、IBC 岩手放送のニュースで取り上げられた時の映像が以下 URL にて閲覧可能です。是非ご覧ください。

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/ibc/893183?display=1>

(株式会社 IBC 岩手放送様 ホームページ)



協創力育成プログラム 参加申込書

○次頁の「本プログラムの個人情報の取扱いについて」に、ご同意のうえ、以下にご記入ください。

○お申込みは、下記連絡先へのメールまたはFAXにて本紙をお送りください。

○お申込み受付後、お申込者または代表者様へ請求書をお送りさせていただきます。支払期日までにご入金をお願いいたします。

【参加者情報】

	(ふりがな) ご参加者氏名	部署	年齢	勤務先住所	TEL	E-mail
1				〒		
2				〒		
3				〒		
4				〒		
5				〒		
6				〒		
7				〒		
8				〒		
9				〒		
10				〒		

【お申込者代表者情報】

企業・団体名	
部署・役職	
お名前	
勤務先住所	〒
電話番号	
E-mail	

開催案内の送付先	
	お申し込み代表者
	ご参加者 直接

【本プログラム内の個人情報取り扱いについて】

株式会社イノベーションラボ岩手（以下「当社」）では、本プログラムの実施に関し、お預かりした個人情報について、以下のとおり適正かつ安全に管理・運用することに努めます。

1. 利用目的

当社は、収集した個人情報について、以下の目的のために利用いたします。

なお、下記利用目的の範囲内において、共同して運営を行う本プログラム運営事務局（株式会社岩手銀行、東日本電信電話株式会社）も同様に利用いたします。

- ① プログラム申し込み手続きのため
- ② 本プログラムの開催・運営に関するご連絡のため
- ③ ご参加者の確認・登録・メンバー編成・座席表等作成のため ※1
- ④ 本プログラムや本プログラム終了後に配付する資料・データの送付のため
- ⑤ 本プログラム受講生等を対象にするイベント、アンケート、報告書のご案内のため ※2
- ⑥ 次回以降の本プログラム及び関連プログラムのご案内のため ※2
- ⑦ 情報共有・ディスカッションのためのシステム利用に向けた登録のため

※1 申込内容の確認のため、ご参加者様に直接連絡をさせていただく場合があります。

※2 希望されない旨をお伝えいただければご意向に添わせていただきます。

2. プログラム内における個人情報の取扱い

- ① 本プログラム内では、ご参加者間でお名前等の個人情報を共有していただくことがあります。
- ② 本プログラムについては各種メディアへの掲載・放送・配信が行われる場合があります。希望されない場合は意向に添わせていただきます。
- ③ プログラムの品質向上のため、プログラム受講の様子や内容を撮影・録画・録音する場合がありますので、ご理解とご協力のほど、お願いいたします。

3. 第三者提供

当社は、以下の場合を除いて、個人データを第三者へ提供することはありません。

- ① 法令に基づく場合
- ② 人の生命・身体・財産を保護するために必要で、本人から同意を得ることが難しい場合
- ③ ご本人様より同意をいただいた場合

4. 情報の開示

ご提供いただいた個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供の停止等を請求することができます。詳しくは下記にて承ります。

5. 個人情報に関する問い合わせ窓口

個人情報の取扱いに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。



〒020-0066

岩手県盛岡市上田4-3-5

株式会社イノベーションラボ岩手

TEL&FAX : 019-656-1887

E-mail : <mailto:info@iliwate.co.jp>